

キリングループ 2019年11月販売概況レポート

日頃から大変お世話になっております。キリングループの11月販売概況について、下記の通りご案内いたします。

記

1. キリンビール社

- ビール類計は、市場が対前年 94%程度と推定される中、当社は 93%となった。
- ビール計は、市場が対前年 92%程度と推定される中、当社は 90%となった。
- 発泡酒計は、市場が対前年 89%程度と推定される中、当社は 88%となった。
- 新ジャンル計は、市場が対前年 98%程度と推定される中、当社は 98%となった。
・本麒麟は引き続き好調に推移し、132%と前年を大幅に上回って着地した。
- RTD 計は、107%となった。

カテゴリー	前年比
ビール類計	93%
ビール計	90%
発泡酒計	88%
新ジャンル計	98%
RTD 計	107%

2. メルシャン社

- 重点ブランドのシャトー・メルシャンは好調に推移し、プラス着地となった。

カテゴリー	前年比
ワイン合計	85%
国内製造ワイン計	90%
輸入ワイン計	81%

3. キリンビバレッジ社

- 「午後の紅茶」は、3月発売の「ザ・マイスターズ ミルクティー」の好調に加え、6月にリニューアルした「おいしい無糖」が前年比二桁増で好調に推移し、単月前年比約1割増となった。
- 「ファイア」は、4月発売の「ワンデイ ブラック」が好調で、プラス着地となった。

カテゴリー	前年比
清涼飲料合計	98%

以上